

よ読んでみない? ~あたらしくはいった本~

えほん



『小さなサンと天の竜』

チェン・ジャンホン / 作・絵 平岡敦 / 訳 徳間書店

じぶんたちをくるしめる、じゃまな岩山を動かしたい！
サンはひとりで山とたたかうことにしました。そんなある日、
ふしぎなキノコと仙人があらわれて……

『おおどろぼう ヌースト』

たかばたけ 高島じゅん子 / 作 たかばたけじゅん 高島純 / 絵 ほるぷ出版

ヌーストは、ねらったものはなんでもてにいれるどろぼう。あるひ、
おうさまから「わしのたからをぬすんでみよ。しょうぶだ!」という
てがみがとどきました。ところで、「たから」ってなに?



ものがたり



『トンチンさんはそばにいる』

さえぐさひろこ / 作 ほりかわりまこ / 絵 童心社

ゆうくんは、かみなりがやって来るのがわかったり、毛虫がおちて
くるのをあてたりする、ふしぎな男の子。「なんでわかるの?」って
聞いたら、「トンチンさんがおしえてくれる」んだって!

『駅鈴』

はゆまのすず 久保田香里 / 著 くもん出版

奈良時代、重大な知らせは使者が駅家から駅家へと馬をのりついで
伝えました。近江国(今の滋賀県)・篠原駅家で、小里は女の子でしたが
いつか駅長になる夢を持っていました。



『アマミホシゾラフグ 海のミステリーサークルのなぞ』

えぐちえり 江口絵里 / ぶん おおかたようじ 大方洋二 / しゃしん ともなが 友永たろ / え ほるぷ出版

海の底のミステリーサークル! これは……なに!? なんと
わずか10cmほどの小さな魚、この新種のフグがつくった
のです。なぜ、どうやってつくったのでしょうか。

・お楽しみ・おたのしみ・クイズとけるかな? >

- ①ながーい くびで なんでも すいこんじゃう ものは なあに?
- ②たいようを かくせる むしは なあに?
- ③ひとの ものを こっそりと とってしまふ ぼうは なあに?

こたえは、うらがわだよ!